

令和4年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間

令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

評価実施者

向田 清一 年齢 77 才 議員経験年数 2 年

評価日

令和5年4月8日

評価の分類

◎:「よくできた」 ○:「できた」 △:「努力が必要」 ×:「殆どできなかった」

主要評価項目	評価	評価理由	課題
<p>1. 議員活動の原則</p> <p>1) 議会において、特に、言論を尊重し、自らの発言に責任を持ち、意見を述べたか。</p>	○	<p>言論の尊重は言うまでもなく責任を持って発言している。</p>	<p>反対討論をせず反対に拳手をしたのは汚点を残す結果となった。教訓とする。</p>
<p>2) 町民全体の代表者としての責務を深く自覚し、自己の能力を高める活動を積極的にしたか。</p>	○	<p>町民の代表として要求を聞き議会、執行部に提案している。能力を高める努力はしている。</p>	<p>もっと足で稼いで町民の要求を聞き、議会・執行部に提出する事。</p>
<p>3) 個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の生活の向上を目指して活動したか。</p>	△	<p>町民全体の生活向上に努めているが不十分さは残る。</p>	<p>議会・執行部に対し説得力の面でも調査、研究を深めないと理解されないので粘り強い努力。</p>
<p>2. 自由討議の拡大</p> <p>町政の課題や議会改革の推進について、議員相互間の自由討議（質問、討論）により議論を尽くして合意形成に努めたか。</p>	○	<p>多方面から質疑・応答などの討論があって良好と思う。</p>	<p>何よりも事前準備、学習・研究が必要なので十分な時間を確保する事。</p>
<p>3. 議会費および政務活動費</p> <p>政務活動費の用途は適正かつ活動に有効に使われたか。また、議長に対して、書類を添付した報告書を提出したか。</p>	○	<p>有効に活用しています。提出書類はすべて提出完了。</p>	<p>今後とも正確を期すこと。</p>
<p>4. 選挙公約の評価</p>	△	<p>医療費助成においては多くの議員の質問もあり、世論の動向で前進した。</p> <p>一方国道31号の片側2車線化は目に見える形で前進していない。</p> <p>急傾斜地の防護壁もブルーシートに覆われたところが沢山ある。今後の対応が急がれる。</p>	<p>医療費助成は高校3年生までが常態化している。引続き要請をする必要がある。</p> <p>国道31号問題は工事の進捗が分かるよう、緊急性を求めていくこと。</p> <p>小さなところが工事未着手になっているので要請を強めること。</p>